

ジェファソン・パークにおける日米桜寄贈100周年記念桜贈呈式

7月14日（土）に、シアトル市営ジェファソン・パークの起草100周年を記念して「ジェファソン・パーク・ジュベリ」が行われ、園内は多くの市民で賑わいました。



ジェファソン・パークと同様に、今年は、日本から米国に桜が寄贈されてから100周年の節目の年でもあることから、当館ではシアトル市公園局やビーコンヒル商工会、シアトル桜祭・日本文化祭実行委員会などとの共催により、日米桜寄贈100周年記念桜の贈呈式や和太鼓・盆踊りなどの日本文化紹介を行いました。



開会式にはマイク・マクギン・シアトル市長やサリー・ブラグショー・シアトル市議会議員らも出席し、マクギン市長からは、日本から米国への桜寄贈から100周年を記念して日米友好の象徴である桜の若木が新たに25本植えられることとなり、今後、本公園が桜の名所となることに対する希望が述べられました。



太田総領事からは、ジェファーソン・パーク100周年への祝意、日系人とジェファーソン・パークにまつわる歴史、日米桜寄贈100周年の趣旨を述べ、シアトル桜祭・日本文化祭実行委員長の佐々木タヅエ女史とともにマクギン市長に対して日米桜寄贈100周年を記念した桜の贈呈を示す記念碑を贈呈しました。



また、当館特設ブースでは、日米桜寄贈100周年にまつわる歴史や当地における桜の情報を紹介する資料を展示しました。



ジェファーソン・パーク・ジュビリの成功に尽力された関係各位にこの場を借りてお礼申し上げます。